

広告費  
掲載費用は  
一切無料!

# メールマガジン配信開始!

使った人も得をする! 使われた人も得をする!

伊豆下田法人会発!

## 法人会 メリットカード

伊豆下田法人会発案のメリットカード(静岡県内約4万社の会員企業様に配布)の情報がメールマガジンにて配信される事になりました。メリットカードの仕組みは簡単!このメリットカードを提示するだけで、法人会員専用の割引・サービスが受けられるというものです。現在、県内13単体法人会の会員企業約200社近くが特約店として登録しております。

使った会員様もサービスを楽しむことができ、使って頂いた特約店様も、知って頂くきっかけ及び売上向上にも繋がるという事で特約店登録が増えております。

特約店の最新情報などは、今後メールマガジンにて配信をされますので、携帯電話及びパソコンなどから登録して下さい。お得な情報が皆様のもとに届けられます。

尚、特約店の登録は常時受け付けていますので、法人会事務局までご連絡下さい。

### お問い合わせ先


(一社) 伊豆下田法人会事務局  
☎ 0558-22-3386  
✉ hozinkai@izu-shimoda.jp

メールアドレスの登録方法

下記のいずれかの方法で、ご登録ください。

### 1. 携帯電話からの登録

右記QRコード経由で、「静岡県法人会連合会」公式ホームページの登録フォームでご登録。  
shizuho@cc.mbn.or.jp  
本メールマガジンは、上記のドメインから配信されます。読者登録完了のメールが届かないときは、お手持ちの携帯キャリアで上記ドメインを受信設定してください。



### 2. パソコンからの登録

「静岡県法人会連合会」公式ホームページのトップページからフォームアドレスをクリックし、登録フォームでご登録。  
<http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/shizuokaken/>  
静岡県法人会連合会

## 編集後記

「伊豆を生きる人」の特集も今回で3回目となりました。今回の取材で出会うこととなった共通のキーワードの一つに「地域おこし協力隊」がありました。この制度は総務省が、地域力の創造と地方の再生を掲げ、地域おこしのお手伝いをする隊員を募集・派遣するもので、最長3年間、報酬も支払われます。任期終了した隊員の内、その地域に残る隊員は6割程度という事です。

本記事で紹介した堀さんは、現役の地域おこし協力隊員。松原さんは元地域おこし協力隊員。端山さんが、民間による花畑の実現に向けて利用したクラウドファンディングの手法は、やはり地域おこし協力隊員の寺田さんの発案であったそうです。

こうした、移住者の方も含め、地元外の方々が新しい発想、新しいアクションを起こしてくれる事が本当に頼もしく感じるこの頃です。

しかし、松原さんの話によると、この地域おこし協力隊の存在を知っている方が少なかったと、移住時を振り返って話してくれました。

折角のいい制度、協力隊員が気持ちよく地元を馴染めるよう、私たちも、しっかりと知っておくべきではないかと感じました。

そんな松原さんの取材に向かう途中、普段は歩かない土地という事もあり、子浦の集落を歩いて探しました。少し寂し気、しかし何とも言えない田舎風情を楽しみながら歩いていると、途中、3人のお年寄りにも遭遇しました。「松原さんという...」と尋ねると、同様に「あーあの若い人ね」と言っ、親切に場所を教えてくださいました。

松原さんが、地域との繋がりを大事にしている様子が、そんな場面からも感じ取る事が出来、尊い決断に心から応援したい気持ちになりました。

(広報)